

兵庫県のり漁場環境情報（淡路周辺海域 4 号）

2025年11月21日発行
兵庫のり研究所

海域全般に、大型珪藻コシノディスカスは確認されますが、発生量は前回(11/10)よりも減少しています。窒素は、陸水の影響が強く見られる地点(都志⑧)を除き、概ね $2\mu\text{g at/L}$ 前後の値となっています。

(珪藻)

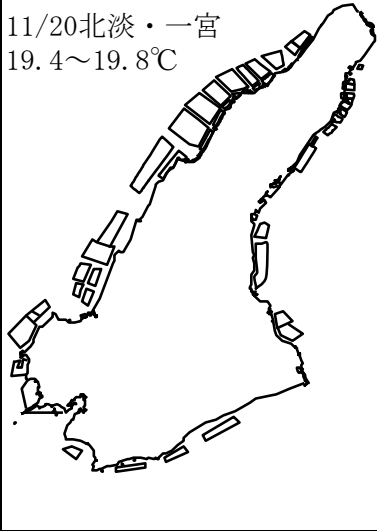
海域全般に大型珪藻コシノディスカス発生量は、海水1Lあたり50～200細胞（前回値：西浦海域で60細胞前後、南浦海域で300～900細胞、東浦海域で1,100～1,700細胞）であった。
海域全般に小型珪藻は、ほとんど確認されなかった。

		前回値	今回値	平年値	昨年値
東浦地先	窒素	1.8	2.4	5.2	5.3
	リン	0.33	0.54	0.55	0.57
西浦地先	窒素	2.9	2.2	4.3	4.2
	リン	0.67	0.50	0.59	0.69
南浦地先	窒素	1.3	2.2	4.5	4.0
	リン	0.39	0.47	0.55	0.58

(11/10) ※窒素・リンの平均値は、都志⑧を除く
(11/22) ※窒素・リンの平均値は、阿万を除く

水温図

11/20北淡・一宮
19.4～19.8℃



栄養塩（窒素）図

2025年11月21日調査

北淡・一宮：11月20日調査

